

「信濃教育」目次集

毎号に登載したもの

- ・口絵「今、教師や子どもは」
- ・本会の動き（前月分）
- ・インフォメーション
- ・編集後記

〔標 題〕

〔筆者名〕

四月（一五五三号）

巻頭言 年齢計算に関する法律

養頭提言 二十八年年度の出発に当たって思うこと
〜創立百三十年、この一年を千載一遇の好機にしよう〜

平成二十八年年度 事業計画概要

△テーマ 若き教師へのメッセージ△

二〇二一年三月一日、一二日 佐々木 敬
技術じゃない！若さは何にも勝る魅力だ！

オタヨリノススメ

素直な心と向上心をもって

教育に 夢と熱を

御柱に見る教師の有り様

思いつくままに

私を育ててくれた生徒たち
いつも笑顔を忘れずに
トリブルスリー

交流活動を通して思うこと
相談力のある教師でいたい

文化財と共に

それって本当に子どもたちのためになるの？

子どもと共に学ぶ

砂時計く教師は「かわり」の伝道者く

言葉の力

戒めの言葉

広い視野を持って

言葉や人との出逢い

宮澤 良友

片桐 広文
矢澤 育子

小池 政博

林 弥生

加藤 博巳

横山 久雄

丸山 博

堤 みどり

一色 保典

高田 光子

伊藤 敏男

神津寿美子

太田 幸夫

私の初任時代

塔組みは 木の癪組み 人の心組みく宮大工
棟梁、西岡常一さんとの出会いく

大切にしていきたい言葉
ひたすら

ともに学び合うために
研究授業のススめ

できることから少しずつ
出会いと感謝

これからの若い先生方へ
若さと苦さの思い出

私が心掛けてきたこと
SSWを活用しようく早期発見・早期対応のためにく

平成二十七年年度「信濃教育」目次集

前田 博展

松村 勉
神田 和幸

丸山 千鶴

小田切浩一

安田 貢

中村 忍

青木 昭

塩原 義浩

津野 尚彦

山岡 久俊

弓田 香織

五月（一五五四号）

巻頭言 自己課題

養頭提言 お客さまに選ばれるお店になる

△テーマ 教師のマナーについて考える△

教師の心得18く33
門前高校室谷監督との出会い

再び御嶽山に登れることを切に願う

幸運

ゆめを語る

原点

油井宇宙飛行士との交流

和太鼓を通して考えたこと

随筆

一 時代

雪かきで

六月（一五五五号）

巻頭言 自主研修を応援する

養頭提言 長野県にとって「学力向上」とはどの

ような意味を持つのか

△テーマ 学力問題を考える△

学校にとっても大切な仕事とは？

楽しく 学力向上を

学力向上のベダルを踏みだすことで、好循環
をつくる学校づくり

同僚性に着目した授業力を向上させる取組

中部小スタンダードの確立を目指してくグレ
ードアップ・プランを基としてく

マイナス十七パーセントからの挑戦く教師が
意識をそろえた改善の取り組みよりく

生徒とともにつくりあげる家庭学習の取り組み
みについてく生徒が主体的に取り組み、授業

とつながって学習内容をより深く理解できる
効果的な家庭学習く

学力向上への取り組み

学力向上にむけた三つの取り組みく子どもの
姿から学ぶく

視聴覚との出会い

赤坂 真二

比田井悦子

中村 康則

宮下 聡

佐藤 文彦

千葉 富夫

田代 博子

棚澤 直樹

小境 涼子

月岡 俊明

若い先生方の姿から学ぶ

向き合い続けてくださった先生く二人の先生
から学んだことく

白球に見る夢

たくさんの人との出会いに支えられて
「ありがとう」を添えて

教師になってよかった
エッセー

二 山びこ学校

「心」を使い心に寄り添う

教育実践賞特選入賞作品

読みに困難をかかえる児童への支援

比較的絶するく

巻頭言 「事実」は唯一無二のもの

その重さは

比較を絶するく

養頭提言 全国体力・運動能力、運動習慣等調査

報告からみた児童生徒の体力・運動能力の引

き出し方

△テーマ 体力問題を考える△

小林 直木

三島 彩

黒岩 耕平

山本 美江

市川 武史

今枝亜友美

齊藤 金司

矢野 勝彦

池田 明朗

ヒトの子どもに何故運動が必要なのかーやる
気と脳機能を高める柳沢運動プログラムー

柳澤 秋孝

プラスの風車を回そうー健康教育・大学との
連携を通して学力・体力の向上をー

畠山 文子

体力向上への道ー学校・地域の特色を生かし
てー

宮田 祐輔

運動遊びの時間を増やすための
「We can 元

小林まり子

「特別」という壁を越えるために

川上 康樹

自分の健康について考え、実践する子どもの
育成ー家庭や地域と連携した「チーム牟礼

祢津 邦彦

東」健康教育の取り組みー
自分の背中を押してくれた手

中曽根 力

後生畏るべし

教員という仕事の道標

柳澤 一也

「学び」の模索
ちょっと立ち止まってみて

岩 恵美子

「学び」の模索

松田 智之

ちょっと立ち止まってみて

東方 秀俊

青年海外協力隊

木船 威

エッセー

三 いのち

あいうべー体操

斉藤 金司

教育実践賞特選入賞作品

山平 明彦

実践研究
芋井小学校児童とともに探究する地域学習の

新井 清規

八月（一五五七号）

巻頭言 毛涯章平先生逝く

巻頭言 外国語によるコミュニケーション能力

を育成するためにー次期学習指導要領の方向

酒井 英樹

性を踏まえてー

外国語活動・英語の教科化について今思うこ

と

小泉 清裕

グローバル教育をめざす外国語学習
Let's team teach English in KARUIZAWA!

山口 千春

「英語教育強化地域拠点事業」二年目の取り

組み 小諸市立東小学校 外国語教育部会

公立学校の挑戦ー英語を通しての小中高連携

公立学校の挑戦ー英語を通しての小中高連携

教育実践賞特選入賞作品

組み 小諸市立東小学校 外国語教育部会

公立学校の挑戦ー英語を通しての小中高連携

公立学校の挑戦ー英語を通しての小中高連携

教育実践賞特選入賞作品

組み 小諸市立東小学校 外国語教育部会

公立学校の挑戦ー英語を通しての小中高連携

公立学校の挑戦ー英語を通しての小中高連携

教育実践賞特選入賞作品

組み 小諸市立東小学校 外国語教育部会

公立学校の挑戦ー英語を通しての小中高連携

公立学校の挑戦ー英語を通しての小中高連携

教育実践賞特選入賞作品

組み 小諸市立東小学校 外国語教育部会

公立学校の挑戦ー英語を通しての小中高連携

公立学校の挑戦ー英語を通しての小中高連携

教育実践賞特選入賞作品

組み 小諸市立東小学校 外国語教育部会

公立学校の挑戦ー英語を通しての小中高連携

公立学校の挑戦ー英語を通しての小中高連携

教育実践賞特選入賞作品

組み 小諸市立東小学校 外国語教育部会

公立学校の挑戦ー英語を通しての小中高連携

公立学校の挑戦ー英語を通しての小中高連携

教育実践賞特選入賞作品

組み 小諸市立東小学校 外国語教育部会

公立学校の挑戦ー英語を通しての小中高連携

公立学校の挑戦ー英語を通しての小中高連携

教育実践賞特選入賞作品

組み 小諸市立東小学校 外国語教育部会

公立学校の挑戦ー英語を通しての小中高連携

公立学校の挑戦ー英語を通しての小中高連携

教育実践賞特選入賞作品

組み 小諸市立東小学校 外国語教育部会

公立学校の挑戦ー英語を通しての小中高連携

公立学校の挑戦ー英語を通しての小中高連携

教育実践賞特選入賞作品

組み 小諸市立東小学校 外国語教育部会

公立学校の挑戦ー英語を通しての小中高連携

公立学校の挑戦ー英語を通しての小中高連携

教育実践賞特選入賞作品

組み 小諸市立東小学校 外国語教育部会

公立学校の挑戦ー英語を通しての小中高連携

公立学校の挑戦ー英語を通しての小中高連携

教育実践賞特選入賞作品

組み 小諸市立東小学校 外国語教育部会

公立学校の挑戦ー英語を通しての小中高連携

公立学校の挑戦ー英語を通しての小中高連携

教育実践賞特選入賞作品

組み 小諸市立東小学校 外国語教育部会

公立学校の挑戦ー英語を通しての小中高連携

公立学校の挑戦ー英語を通しての小中高連携

教育実践賞特選入賞作品

組み 小諸市立東小学校 外国語教育部会

公立学校の挑戦ー英語を通しての小中高連携

公立学校の挑戦ー英語を通しての小中高連携

教育実践賞特選入賞作品

組み 小諸市立東小学校 外国語教育部会

公立学校の挑戦ー英語を通しての小中高連携

公立学校の挑戦ー英語を通しての小中高連携

教育実践賞特選入賞作品

組み 小諸市立東小学校 外国語教育部会

公立学校の挑戦ー英語を通しての小中高連携

公立学校の挑戦ー英語を通しての小中高連携

教育実践賞特選入賞作品

組み 小諸市立東小学校 外国語教育部会

公立学校の挑戦ー英語を通しての小中高連携

公立学校の挑戦ー英語を通しての小中高連携

教育実践賞特選入賞作品

組み 小諸市立東小学校 外国語教育部会

九月（一五五八号）

巻頭言 集いと交流

巻頭言 「わたしたちの道徳」とわたしたちの

教育

岩川 直樹

「特別」という壁を越えるために

「学び」の模索

松田 智之

ちょっと立ち止まってみて

東方 秀俊

教育実践賞特選入賞作品

組み 小諸市立東小学校 外国語教育部会

公立学校の挑戦ー英語を通しての小中高連携

公立学校の挑戦ー英語を通しての小中高連携

教育実践賞特選入賞作品

組み 小諸市立東小学校 外国語教育部会

公立学校の挑戦ー英語を通しての小中高連携

公立学校の挑戦ー英語を通しての小中高連携

教育実践賞特選入賞作品

組み 小諸市立東小学校 外国語教育部会

公立学校の挑戦ー英語を通しての小中高連携

公立学校の挑戦ー英語を通しての小中高連携

教育実践賞特選入賞作品

組み 小諸市立東小学校 外国語教育部会

公立学校の挑戦ー英語を通しての小中高連携

公立学校の挑戦ー英語を通しての小中高連携

教育実践賞特選入賞作品

組み 小諸市立東小学校 外国語教育部会

公立学校の挑戦ー英語を通しての小中高連携

公立学校の挑戦ー英語を通しての小中高連携

教育実践賞特選入賞作品

組み 小諸市立東小学校 外国語教育部会

公立学校の挑戦ー英語を通しての小中高連携

公立学校の挑戦ー英語を通しての小中高連携

教育実践賞特選入賞作品

組み 小諸市立東小学校 外国語教育部会

公立学校の挑戦ー英語を通しての小中高連携

公立学校の挑戦ー英語を通しての小中高連携

教育実践賞特選入賞作品

組み 小諸市立東小学校 外国語教育部会

公立学校の挑戦ー英語を通しての小中高連携

公立学校の挑戦ー英語を通しての小中高連携

教育実践賞特選入賞作品

組み 小諸市立東小学校 外国語教育部会

公立学校の挑戦ー英語を通しての小中高連携

公立学校の挑戦ー英語を通しての小中高連携

教育実践賞特選入賞作品

組み 小諸市立東小学校 外国語教育部会

清水 陽月
後町 智史
仁城 崇晴
関 梓
原山 千景
館林 未希
高橋 玲
松澤 幸嗣
服部 千夏
矢野口 靖

中高一貫の英語教育

相手を意識し「伝え合う」楽しさを実感する

外国語活動のあり方

心の財産 どころん達と温かな先生方との出

会い

音楽会が必要

私の教師としての指針

苦手こそもの上手なれ

おかげさまー私の教員人生を変えたT美さん

との出会いー

生きた

中信美術展と私

エッセー

子どもたちの現在

挨拶

教育実践賞特選入賞作品

「わかる」「できる」を積み重ねるリソース

ルームの授業実践

信濃小中学校 チームリソース

信濃小中学校 チームリソース

信濃小中学校 チームリソース

信濃小中学校 チームリソース

信濃小中学校 チームリソース

信濃小中学校 チームリソース

信濃小中学校 チームリソース

信濃小中学校 チームリソース

信濃小中学校 チームリソース

信濃小中学校 チームリソース

信濃小中学校 チームリソース

信濃小中学校 チームリソース

信濃小中学校 チームリソース

信濃小中学校 チームリソース

信濃小中学校 チームリソース

信濃小中学校 チームリソース

信濃小中学校 チームリソース

信濃小中学校 チームリソース

信濃小中学校 チームリソース

信濃小中学校 チームリソース

信濃小中学校 チームリソース

信濃小中学校 チームリソース

信濃小中学校 チームリソース

信濃小中学校 チームリソース

信濃小中学校 チームリソース

信濃小中学校 チームリソース

信濃小中学校 チームリソース

信濃小中学校 チームリソース

信濃小中学校 チームリソース

信濃小中学校 チームリソース

信濃小中学校 チームリソース

信濃小中学校 チームリソース

信濃小中学校 チームリソース

信濃小中学校 チームリソース

信濃小中学校 チームリソース

土屋弼太郎
信州の教育の脊梁の一人であり、郷先生としても慕われた土屋弼太郎先生

高木 元治
(中野市立豊井小学校)

小岩井是非雄

本県ろう教育の開拓者「小岩井是非雄先生」
洞沢 佳久

(長野県松本ろう学校第二十代校長)

十二月(一五六一号)

巻頭言 「あんずの木の下で」

巻頭誓言 人材育成方法を転換すべき時すべて
の子供が困難を乗り越えて成長するために

樋口 一宗

△テーマ 特別支援教育について考える

通常学級で学ぶ子どもを授業の中で支えるために―「つながり」と「参加」を支援する―

村山 拓

特別でない特別支援教育

万年 康男

特別支援学級の子どもたちに教えられたこと

中島 雅也

どの子も「わかった・できた」と感じる授業

づくり

北原 紀夫

「焦点化」「視覚化」「共有化」をキーワード
にした授業のユニバーサルデザイン化への取

り組み

吉田 陽一

A生とともに生活する中で

町田 豊文

目の前の子どもに向き合うことの大切さ

石井 俊彦

児童生徒の自立をめざしたインクルーシブ教

育システムにおける一人一人の教育的ニーズ

に応じた支援のあり方(一学次)と多様な学

びでの合理的配慮

特別支援教育研究調査委員会

一 班 二 班

三 班

すべてに ありがとう

内海 詩音

地域とのつながり

鈴木 博

私の先生

両角 祥子

「ゆめ」広がる

原 知弘

地域の方の力から学ぶ

宮澤 俊樹

幻の職員研修旅行

柳 智子

ふるさと倭の宝 柳沢遺跡について調べよ

う・伝えようNIEを活用して

鬼熊 正樹

エッセー

六 目的と方法

斉藤 金司

日本の給食

大石 順子

講演記録 生涯学習センター

信濃教育会・生涯学習講座「哲学の道」

『西田幾多郎―生きることと哲学』を読む(3)

―芸術をめぐる

藤田 正勝

一月(一五六二号)

巻頭言 教育実践者としての自負

巻頭誓言 学校と地域の「絆」

△テーマ 地域との連携による学校づくり

地域と学校の連携が地域を変える―「地域人

教育」の取り組みを通して

佐久穂町の未来づくり―地域と学校の二人三

脚で子ども達を育てる―

地域とのつながりを大切にしたい学校づくり

地域食材との出会い―アマランサスの学習を

通じた地域との連携

佐藤智恵子

藤原佐知子

地域との連携による活力ある学校づくり

―「けやき応援団」設立による地域との協働

を志向して

木下 浩一

地域との連携による学校づくり

コミュニティ

イ・スクールが支える九年間の義務教育

関川あかね

われら山の子 力の子とふるさと信州、御嶽

山に想いを寄せて

近藤 裕吾

笑顔とやさしい言葉を贈る

宮崎 秀文

私の尊敬する七人の先生方

田畑 正和

学校栄養士としての夢

伊藤 勇真

学校は授業をするところ

日台 邦治

全学年との関わりから見えた景色

小林 葉月

子どもっていいな

西村 昌子

エッセー

七 『君たちはどう生きるか』

斉藤 金司

魔法の言葉

倉石 義行

講演記録 生涯学習センター

信濃教育会・生涯学習講座「哲学の道」

『西田幾多郎―生きることと哲学』を読む(4)

―「場所」をめぐる

藤田 正勝

二月(一五六三号)

巻頭言 二つのアンケート

巻頭誓言 次期学習指導要領の実現に向けた校内

研修の工夫・改善

村川 雅弘

△テーマ 我が校の校内研修

塩田西スタイルの授業を求めて 松井 順子

ひらかれた人間関係が協働的な学びをつくる

―「教えてほしい」と言える学級をめざして

―

校内研修の日常化を目指して―QUの有効活

用―

どの教室でも「学び合い」が行われる学校を

目指して

渡邊 享秀

「自分から 自分で 精いっぱい」取り組む

研修

会田中学校の校内研修―攻める つなげる

高め合う―

気づく心を持ち、自ら進んで実践できる子ど

も達の育成を目指して―道徳研究部会の歩み

―

萩原 剛史

小規模校における校内研修

塩澤 裕二

チーム一丸となった攻防の拠点

坂井 丸

職員のためになり、負担にならない校内研修

を目指して

松下 設吉

小中併設校の強みを生かした学校づくりをめ

ざして

秋山 昇

我が校の防災教育―大人も子どもも学ぶとい

うこと―

持続可能な地域社会づくりにつながる地域め

ぐり

泉台小学区の歴史・文化を知る

吉越 邦榮

戸隠保小中高合同研修会 地域の伝統と歴史

探訪

西澤 佳代

三月(一五六四号)

巻頭言 教員の研修とその機会

巻頭誓言 学校の危機管理をどう考えるか

△テーマ 安全・安心な学校づくり

安全・安心な学校づくり(子どもが作る)弁

当の日―を通して

竹下 和男

メディアとのつきあい方を子ども自身が考えるということ	松島 恒志	エッセー
御嶽山噴火と地域・関係機関と連携した安全・防災教育	西尾 邦彦	伝統の駒ヶ岳登山
地域社会や保護者とともに築く安全教育	堀内 勝	
地域ぐるみで子どもの安全を守る学校づくり		
『交通安全・熊への対応』	二木 栄次	
『明科中学校人権憲章』の成立とその意義	中島 勇吾	
社会科の教師として：	北澤 健一	
人間性	藤澤 昇	
特別支援教育への視点をくれた出会い	平林 照世	
なりたい自分	猪狩 公香	
三十年目に思うこと	小林 辰彦	
母語を失うということ	松井 正英	
出会いは宝物	木内 信子	
閉校する学校を訪ねて		
雑誌図書編集部	北沢秀雄	
長和町立和田中学校		
山ノ内町立北小学校		
		斉藤 金司
		松尾 輝明